

大山崎町教育委員会議事録

—令和6年 教育委員会12月定例会—

大山崎町教育委員会

令和6年 教育委員会12月定例会 議事録

1. 日 時 令和6年12月25日（水）
開会 午前10時01分 閉会 午前10時13分
2. 場 所 大山崎町役場 3階 中会議室
3. 議 事
日程第1 前回会議録の承認について
日程第2 諸報告について
日程第3 その他
4. 出席委員
教 育 長 南 顕 融
教育長職務代理者 榎 本 和 彦
委 員 宮 本 佳 子
委 員 淵 田 瑞 希
委 員 堀 田 守 人
5. 欠席委員
なし
6. 事務局
教育次長、学校教育課長（書記）、生涯学習課長兼文化芸術課係リーダー、生涯学習課担当課長兼中央公民館長、生涯学習課参事兼歴史資料館長、生涯学習課生涯学習課生涯学習・スポーツ振興係リーダー、体育館館長
7. 傍聴者
なし

会 議 内 容

教育長 それではただ今から、令和 6 年大山崎町教育委員会 12 月定例会を開会いたします。

 本日の議事日程は、お手元に配布いたしましたとおりです。
 では、日程に入ります。

 日程第 1 「前回会議録の承認について」を議題といたします。
 前回の会議録につきましては、既に各委員に署名をいただいておりますので、承認することといたします。

 日程第 2 「諸報告について」を議題といたします。
 まず、私から報告いたします。
 【教育長諸報告事項について説明（資料のとおり）】

 次に、各所管課分の報告をお願いいたします。

事務局 【学校教育課事業について説明（資料のとおり）】

事務局 【生涯学習課事業（生涯学習・スポーツ振興係、文化芸術係、中央公民館、歴史資料館、大山崎町体育館）について説明（資料のとおり）】

教育長 ありがとうございました。
 ただ今の報告で、委員の皆様から質疑等がございましたらご発言ください。

 他に質疑もないようですので、これをもって諸報告を終わります。

 次に、日程第 3 「その他」 を議題といたします。

事務局 それでは、私の方から、閉会いたしました 12 月議会の一般質問等についてご報告いたします。

 令和 6 年大山崎町議会第 4 回定例会 12 月議会が、去る 12 月 3 日から 12 月 20 日までを会期として開催されました。

 12 月 10 日及び 11 日の 2 日間にわたって行われました一般質問におきまし

て、5名の方が教育委員会関連の質問をされ、南教育長から答弁をしております。

その答弁書の写しを本日手元資料として、委員の皆様にものみお配りしておりますので、質問要旨のみご紹介させていただきます。

まず、朝子 直美議員からは、

「公民館閉鎖中の図書事業について、近隣市町の図書館利用ができないか」

「困難な問題を抱える女性の支援に関する法律に関連して、女性相談支援員を配置すべき」

という2つの質問がございました。

次に、西田 光宏議員からは、

「青少年のSNS使用に関する教育委員会の考えを問う」

「主に1年生のクラス編成について、入学後の一定期間、仮のクラスとするプレクラスについて、どのような考え方を持っているか」

「大山崎小学校内における樹木剪定に関して問う」

という3つの質問がございました。

次に、井上 治夫議員からは、

「小中学校における自校方式の給食室整備について、町はどのように評価しているか」

「子どもの意見を教育に生かす各学校での取り組みを問う」

「子どもも教職員も行きたくなる学校への取り組みを問う」

という3つの質問がございました。

次に、辻 真理子議員からは、

「桂川河川敷公園の利用状況を問う」

という質問がございました。

なお、この質問は、町内でボール遊びが出来る公園がないことに関連した質問であり、お手元に配布している答弁書では少し様子がわからないと思いますので、補足いたします。

質問全体の流れとしては、町内でボール遊びができる公園がない一方で、町営の河川敷公園は利用率が低迷している状況なので、例えばバスケットゴールを設置するなど、国と協議していくことはできないかという質問主旨であり、町長部局から、今後検討していく旨の答弁があったところでございます。

最後に、小畑 孝信議員からは、

「学校体育館にエアコン設置をする進捗状況を問う」
という質問がありました。

次に、議案関係ですが、12月議会におきましては、教育委員会所管事項に関する議案提案はございませんでした。

最後に、予算関係であります。

12議会では、一般会計補正予算第6号において、人事委員会勧告に伴う人件費の補正や、各種緊急修繕にかかる経費のほか、「埋蔵文化財収蔵施設建設工事」にかかる工事請負費と、その監理委託料などを計上しておりました。

また、来年度以降の予算確保に関する債務負担行為として、「大阪・関西万博バス借上補助事業」や、「町立小中学校電子学習ドリル整備事業」についても計上しておりました。

しかしながら、予算決算常任委員会におきましては、埋蔵文化財収蔵施設について、「建設費用が1億5千万円と高額過ぎる」「物流倉庫のような仕組みを使ってコスト圧縮が可能ではないか」「下水設備がない状況では不便である」などの反対意見が述べられ、議会最終日に関連経費を修正削除する修正案が可決されましたため、埋蔵文化財収蔵施設建設事業は実施できないことになりました。

その他の補正予算については可決されましたため、計画的に、着実に執行してまいりますとともに、埋蔵文化財収蔵庫建設事業につきましては、改めて議会において頂戴したご意見を整理し、よりよい形での事業実施に向けて検討を進めてまいります。

私からの報告は、以上でございます。

教育長

事務局からの報告が終わりましたので、質疑やご意見があればいたします。

なければ、以上で本日の日程は全て終了いたしました。

これをもって、令和6年大山崎町教育委員会12月定例会を閉会いたします。

大山崎町教育委員会会議規則第17条第2項の規定により、ここに署名する。

令和6年12月25日

教 育 長 署 名

教育長職務代理者 署 名

委 員 署 名

委 員 署 名

委 員 署 名

書 記 署 名